

一生に活かせる経験を

海外留学の ススメ

広島大学 留学ガイドブック
2022



100年後にも世界で光り輝く大学へ

広島大学



TOP GLOBAL
UNIVERSITY
JAPAN



着実なステップアップを可能にする 広大の多彩な留学プログラム

広島大学では、学生一人ひとりのニーズに応じた学びができるよう、異なる渡航期間・内容の留学プログラムを多数用意しています。留学に苦手意識がある人や経済的に不安がある人でも安心して参加できる入門的な海外研修から、英語で専門的な内容を学ぶ本格的な長期留学まで。自身の英語力や目的に合わせた留学プログラムを選ぶことで、着実なステップアップが可能です。世界の教育研究機関で学び、現地の人々と交流する体験を通して、グローバル人材に必要な知識やスキルを身につけましょう。広島大学は、さまざまなサポート・支援制度によって、海外留学に挑戦する皆さんを応援します。

STEP 1 オンライン

e-START型プログラム

国内で国際交流！

海外の大学生とオンラインで交流を図りながら、協働作業に取り組み、グローバル人材としての資質を身につけます。



STEP 2 導入

START型プログラム

海外へ一歩踏み出してみよう！
(8日間～1か月間程度)

実際に海外へ渡航し、日本と異なる文化・環境を体験します。語学力の向上や学習のステップアップなど理由はさまざま。

【関連するプログラム】
Study Abroad Program、トライアングル海外学習プログラム(アフリカ)、台湾ショートビジット など



STEP 3 交換留学

HUSA型プログラム

より長期間の交換留学に挑戦！
(2か月間～1年間)

世界各国の留学先で現地の学生と同じ授業を受講し、語学力の向上や専門知識の習得を目指します。留学中の授業料は広島大学に納め、留学先大学への支払いは不要です。

【関連するプログラム】
AIMS-HUプログラム(ASEAN協定大学への交換留学)、トライアングル海外学習プログラム(アフリカ) など



さらにステップアップ

国際共同学位プログラム

- ・ジョイントディグリープログラム
- ・ダブルディグリープログラム



STEP 4 研究留学／海外インターシップ

HU-GRIP, G.ecbo型プログラム

実践的な力を身につける！

(1か月以上)

国際社会で活躍できる実践的研究者や高度専門職業人を目指し、現地で研究やインターンシップに参加します。

【関連するプログラム】
ベトナム企業インターンシップ、広島大学ユネスコインターンシップ など



そのほかにもさまざまな プログラムがあります！

- ・語学力向上を目指す語学研修プログラム
- ・国際社会で活躍する人材を育成する特定プログラム
- ・各学部・研究科が提供する部局別プログラム

詳しくは P11 へ

目次 Contents

- 03 先輩たちの留学記録
- 05 私の留学スタイル
- 07 留学の準備をしよう！
- 09 プログラム紹介
- 13 派遣先大学・機関一覧
- 14 経済的なサポート・支援制度

先輩たちの留学記録

広島大学は国際的な教育・研究拠点として、多数の大学・研究機関と交流協定を結んでおり、世界各地への留学が可能です。先輩たちは訪れた先で何を学び、どのような成長を遂げたのか。多彩なプログラムを活用し、留学に挑戦した学生たちの体験談を紹介します。



交換留学



【派遣先】
ハンブルク大学
【派遣時所属・学年】
総合科学部4年
中村 優希さん

HUSAプログラム

ドイツで日本学!?

社会学の父たちの故郷ドイツで社会学を学ぼうとしたものの、実際の交換留学先は日本学科。前期はドイツ語の授業に加え、社会学理論を聴講し、後期は縁あって日本政治社会学のゼミへ参加することに。先生やクラスメイトに励まされながら、総合科学部の調査実習や社会学の授業で得た知識をフル活用して、最終的に現地の学生と同じ分量の学期末論文を書き上げることができました。これらの経験で身につけた、日本社会を異文化的視点も交えて研究するスタイルを活かし、現在はミュンヘン大学日本学科進学を目指し勉強中です。予想外のことも学びのチャンスにすることが留学を充実させるミソなのかもしれません。

部局別



【派遣先】
リトアニア健康科学大学
【派遣時所属・学年】
医学部医学科4年
渡部 宙紘さん

医学研究実習 (国外派遣)

リトアニアでの貴重な経験

リトアニアの素晴らしい歴史や文化を直接体験できたのみならず、現地の人々と交流することで異なる価値観に触れ、自分を省みることもできました。遠く離れた国で不慣れな研究を行うことは大変な労力が必要となります。しかし、今後国際化の流れに生きる上で必要不可欠なことであり、それ以上に得られるものがあると確信しています。異文化に触れると同時に最先端の研究に向き合える、それが本プログラムの魅力だと思います。

交換留学



【派遣先】
カセサート大学
【派遣時所属・学年】
統合生命科学研究所M1
南平 真実さん

AIMS-HU プログラム (ASEAN協定大学への交換留学)

短期留学で学んだこと

私はAIMSプログラムで5か月間留学しました。初めは英語に対してかなり不安がありましたが、身振り手振りを合わせて何とか思いを伝えようとする中で、次第に英語を聞いたり、たどたどしいながらも話をしたりすることに慣れていきました。語学力も大切ですが、積極的に伝えようすれば相手は耳を傾けてくれます。この姿勢を意識して生活したことで、仲の良い友人ができ、さらに多様な考え方の人々と接することで自分の視野が広がったように思います。

部局別



【派遣先】
ケベック高等工科大学 (ETS)
【派遣時所属・学年】
工学研究科M1
高野 彬さん

海外インターンシップ教育事業 (海外共同研究)

海外共同研究から得られたこと

広島大学で行ってきた研究をもとに、派遣先の大学において、教授や学生とのディスカッションおよび使用器具の説明などを受け、本学では行うことが困難である観察などを自分の力で行わせていただきました。このことは、海外において実際に、より広く多角的な視野から物事を考える姿勢、および海外の大学ではどのように研究が行われているのかを自分の体験として実感できるとても貴重な機会となりました。

部局別



【派遣先】
ルール大学ボーフム
【派遣時所属・学年】
医学部医学科5年
奈良井 清夏さん

医学部国際交流協定校派遣プログラム

海外の病院で実習する意味

私は今回ドイツへ留学させていただきました。4週間小児科病棟へ派遣され、感染症や救急外来について勉強することができました。このプログラムでは自分で好きな科を交渉することができ、自分の興味のある分野の海外事情を知ることができました。また、同じようにドイツでも病院実習生がいて、彼らと実習することで医学の国際的な友人も作ることができ、とても有意義な毎日でした。

部局別



【派遣先】
ストラスブール大学
【派遣時所属・学年】
歯学部歯学科4年
陶山 真穂さん

歯学部学生海外派遣プログラム

ストラスブール大学のプログラムに参加して

プログラム中は病院見学をさせていただきました。さまざまな科を訪れて臨床実習をしている学生の様子を見学したり、治療内容やフランスの医療や実習について教えてもらったりしました。英語で専門的な内容を教えてもらうのはとても良い経験になり、英語でも歯科の専門知識を理解し議論できるようになりたいというモチベーションにも繋がりました。学校のない日には、市内の大聖堂や美術館等を訪れて、フランスの文化や歴史についても学ぶことができました。

部局別



【派遣先】
ドミニカン・コンベント
中学校
【派遣時所属・学年】
国際協力研究科M2
鶴留守 守さん

JICA海外協力隊×広島大学連携プログラム ザンビア特別教育プログラム

肌で感じる理論と実践

途上国の教育研究に憧れていた私はIDECに入学し、途上国やザンビアの教育についての文献を読み研究活動を行ってきました。そして実際にザンビアでの協力隊活動を通し、学習してきた理論をもとに、試行錯誤を繰り返しながら実践に移していくという作業を行うことができました。本プログラムは、このように理論と実践を往還する中で、ザンビアにより適したものを模索することができる魅力的なプログラムだと思います。

交換留学



【派遣先】
ピルラ技術科学大学
ピラニ校
【派遣時所属・学年】
法学部3年
赤井 理子さん

国際リンケージ型学位プログラム (ILDLP)

五感で感じるインド

未だに頭から離れない、インドの匂い、温度、喧騒。その中で私が最も心動かされたのは、ある村を訪れた際に貧困の中で生きる子ども達と触れ合った時間です。これほど格差の存在する国に渡航したことがなかった私は、自分が育った環境とあまりに異なる現状に衝撃を受け、将来は途上国の人々の支援をしたいと考えようになりました。日本での学びでは得られない大切なことを知る留学でした。百聞は一見に如かず、です。

部局別



【派遣先】
Auto Alliance
(Thailand) Co., Ltd.
【派遣時所属・学年】
工学研究科M1
三宅 悠介さん

海外インターンシップ教育事業 (ECBOプログラム)

可能性を広げてくれたインターンシップ

2019年の夏季休業中に4週間ほど、タイ王国にあるマツダとフォードの車を生産する自動車工場に行ってきました。現地ではチームに配属され、生産ラインの改善活動などを経験させていただきました。研修を通して、グローバルなモノづくりを内側から見るという貴重な経験ができました。また、仕事におけるチームワークの大切さも感じました。この経験が、将来グローバルに働くことのスタート地点に連れて行ってくれたように思います。

部局別



【派遣先】
Research Institute for
Housing and
Human Settlements
【派遣時所属・学年】
国際協力研究科M1
角 惇平さん

i-ECBO プログラム (海外インターンシップ)

海外インターンという経験

海外インターンと聞くと、構える人も多いかもしれませんが。しかしこのi-ECBOプログラムは、自らのテーマやすべきことについて、事前に派遣先とすり合わせを行います。齟齬のないようにしっかり準備してから渡航するため、現地では自分のテーマに注力できるのです。また新たな知識や経験もしっかりと得られ、担当者とのコミュニケーションを図る中で英語力の向上も見込むことができます。私自身、この海外プログラムを通してさまざまな面で大きく成長できました。

導入型



【派遣先】
ブラウウィジャヤ大学
【派遣時所属・学年】
教育学部1年
川島 菜夏子さん

STARTプログラム

STARTで有意義な夏休みを

多文化国家のインドネシアに住む人々は、他人に対する寛容の心が、道ですれ違う人に挨拶をするほど陽気で、温かな国民性が感じられました。現地の学生と話して文化について聞くことももちろん、大学だけでなく実際に街に出て交通機関を利用してみたい、インドネシア語しか話せない現地の人と交流したりすることは刺激的でした。この2週間はとても有意義で、STARTで得た経験や仲間は一生の宝物です。

部局別



【派遣先】
ミシガン州立大学
【派遣時所属・学年】
教育学部2年
篠田 章冬さん

ミシガン州立大学留学プログラム

ミシガン州立大学 (MSU) 留学の魅力とは

3か月を超えるMSU留学は、そうたやすいものではありません。自由で開放的なアメリカの大学に胸を躍らせる一方で、その生活に順応しようと、日本語のない完全な英語環境にもがいたり、アメリカの文化や歴史に胸を痛めたりすることもありました。MSUには自分が少し背伸びをして努力すれば、英語力だけでなく人間力も高められる環境が整っています。MSUでの生活は、必ず、あなたの大学生活に彩りを与え、忘れえぬ貴重な経験となるでしょう。

私の留学スタイル

プログラムや渡航先はもちろん、留学の理由やその後の大学生活の過ごし方も人それぞれ。留学を経験した4人の先輩に、留学を決意してから帰国するまでのスケジュール、役立った支援制度など、先輩たちへのアドバイスを交えて語ってもらいます。



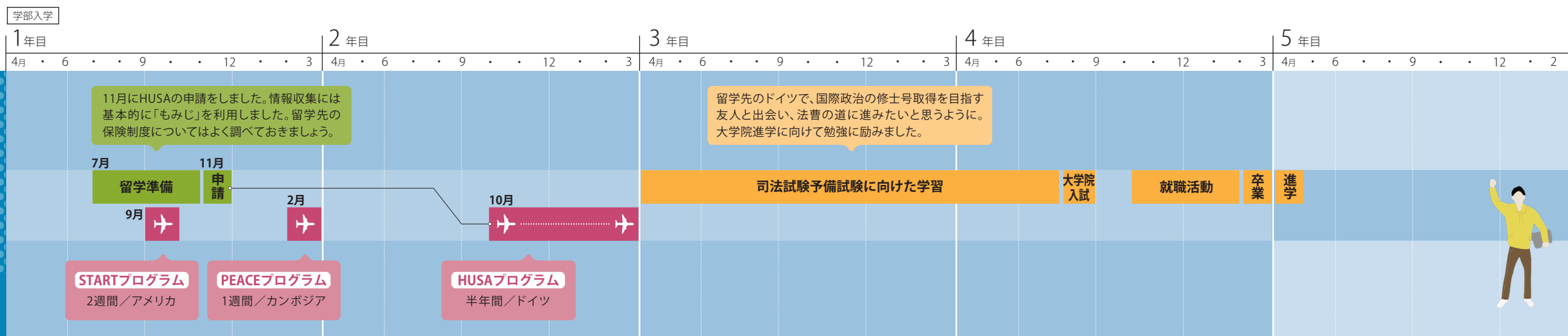
[交換留学プログラムスケジュール事例：秋学期（欧米・アジア）派遣の場合]

ターム	1 年				2 年				3 年				4 年				5 年			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2 年次に 1 年間留学	入学	語学検定受験・留学相談	申請				留学（1年間）						就職活動			卒業	就職			
3 年次に半年間留学		語学検定受験・留学相談		申請						留学（半年間）			就職活動／院試			卒業	進学			

長期留学でも4年で卒業

総合科学部 廣瀬 詠太郎さんの場合

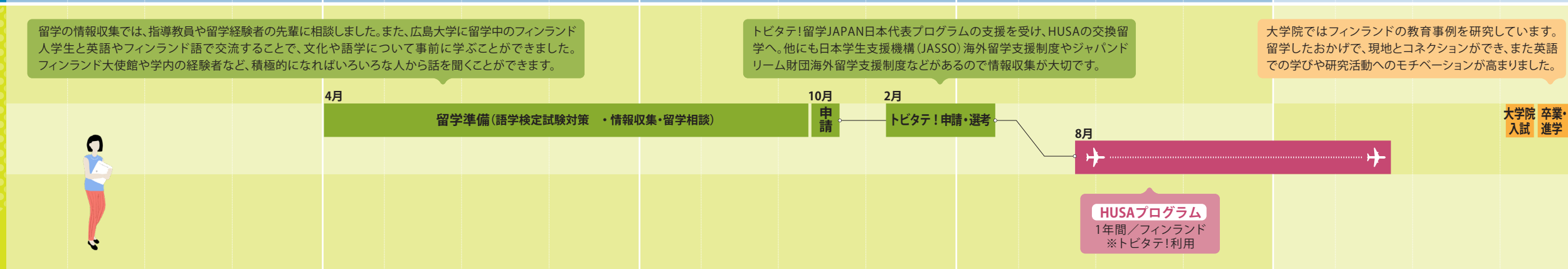
留学を検討する際は、メリットとデメリット双方を考えることが重要です。渡航が難しい場合は、edX等を利用したオンライン留学も検討してみてください。



トビタテ！留学JAPANプログラムを利用

人間社会科学部 尾瀧 千咲さんの場合

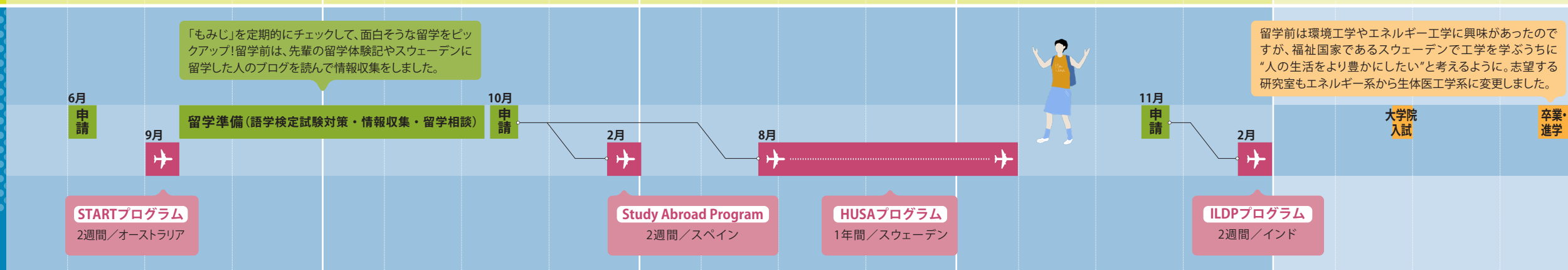
いろんな人に頼りながら計画することをおすすめします。情報収集はインターネット上でもできますが、人に聞くのが早くて確実。留学中・留学後にわたって支援が期待できます。



いろいろな留学に挑戦！

先進理工系科学研究科 脇村 友紀さんの場合

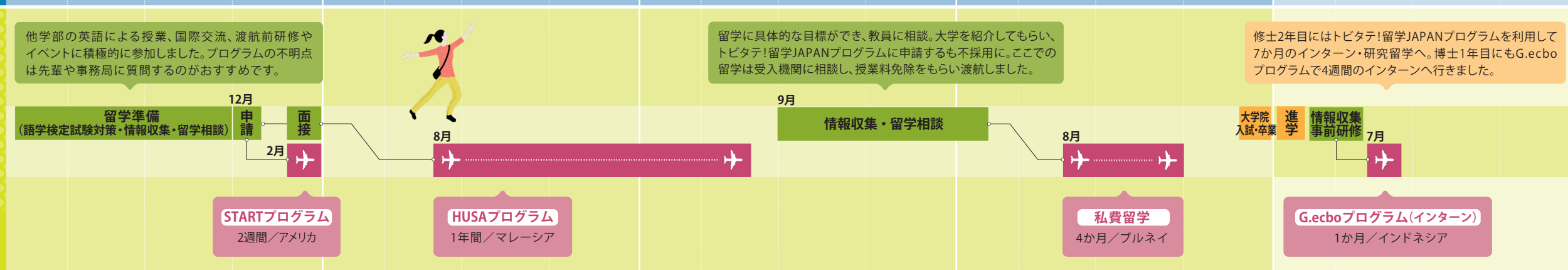
留学は目的と準備をしっかりと確立しておけば大変実りのあるものとなります。目的を達成するためのプロセスをじっくり考えてみてください。



ステップアップ型で成長

文学研究科 深谷 康佳さんの場合

留学は何のため？当初「留学する」という曖昧な目標を持って留学。さまざまな経験を経て、社会問題の解決のため「留学・インターン」へ行くようになりました。留学への具体的な目標設定や問題意識が大切です。



留学準備をしよう！



1 留学のための語学基準

留学にはどれくらいの語学力が必要なのでしょう。プログラムによって異なりますので、必要な基準や資格・テストを把握し、留学に向けて早めに準備を始めましょう。

本格留学に必要な語学力

交換留学など、海外の大学で専門の授業を受けるような留学では、授業に参加できるレベルの語学力を有している証明として、申請時に語学能力試験のスコア提出が求められます。他の条件は揃っているのに、語学要件だけを満たせずに留学を断念することは避けたいものです。申請に間に合うよう、余裕をもって受験しておきましょう。

※留学先の大学やコースによって基準が異なります。

詳しくは
HUSAウェブサイトへ▶



HUSAの語学基準の目安(最低水準)	
英語	TOEFL iBT® 61以上、IELTS™ 5.0以上、TOEIC® (L & R) 680以上(780以上が望ましい)、実用英語技能検定(英検)CSEスコア 2,300以上
中国語	中国語検定準4級以上またはHSK2級以上(中国語研修を中心とする留学の場合)、HSK4級以上(専門の授業を履修する場合)
韓国語	「ハングル」能力検定試験5級以上、TOPIK2級以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定4級以上またはゲーテ・インスティテュートStart Deutsch1以上
フランス語	実用フランス語技能検定4級以上、TCFレベル1以上、DELF/DALF A1以上
スペイン語	スペイン語技能検定5級以上、DELE A1以上

英語能力試験の選び方

英語で学ぶ本格留学の場合、読む・聞く・話す・書くの4技能を総合的にはかるTOEFL iBT®またはIELTS™のスコア提出が求められることが一般的です。まずは、自分が留学したい大学・学部で、どの試験が必要になるかを調べましょう。もし、希望の留学先がどちらの試験でも応募できる場合は、受けた

い試験を自分で選択することになります。それぞれ試験形式が異なるので、公式サイトや書籍に掲載されているサンプル問題や先輩の経験談を参考にして、自分に合った試験を選びましょう。

TOEIC®	TOEFL®	IELTS™				
広島大学では、グローバル化に対応した人材の育成に取り組んでいます。その一環として、TOEIC® L&R IPテストの全学一斉実施を行っており、学部生全員が受験します。TOEIC®のスコアを留学に使用できるかどうかは、応募を希望するプログラムの募集要項等でよく確認してください。	公式テストはTOEFL iBT®(コンピューター形式のテスト)です。広島や岡山でも受験できます。また、模擬試験版のTOEFL ITP®(ペーパー形式の団体テスト)は、公式テストと比較して受験料が安く、学内で受験できることが特長です。	ペーパー形式のテストです。スピーキングは試験官と1対1での面接形式で行われます。テスト結果は1.0から9.0まで0.5刻みのスコアで示されます。広島や岡山でも受験できます。広島大学でも学内試験を行っています。近年、日本での受験者数が増加傾向にある試験です。				
TOEIC® 公式サイト 	全学一斉TOEIC® L&R IPテスト 	ETS TOEFL®テスト 公式サイト 	TOEFL®テスト 日本事務局CIEE 	日本英語 検定協会 (受験申込等) 	JSAP (受験申込等) 	ブリティッシュ カウンシル (試験対策等) 

留学アドバイザー

留学経験のある学生スタッフ(留学アドバイザー)が、情報収集・留学準備から帰国後のケアまでさまざまな相談を受け付けています。ぜひ気軽にお立ち寄りください。学生プラザ1F(総合科学部棟側)の相談コーナーには、留学情報や海外インターンシップのパンフレットなども設置しています。また、オンラインでのアドバイジングも実施しています。

留学アドバイザー
紹介ページはこちら



公式Instagram
アカウントはこちら



2 留学イベント年間表

留学について考えるなら、経験者のナマの声を参考にするのが一番。年間を通して相談や情報収集ができるイベントを実施しています。オンラインでの開催もあり、気軽に参加することができます。

4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	2 Feb.
● START派遣学生募集(4~5月) ● 夏季派遣プログラム参加者募集(4~6月)	● 合同留学体験報告会 ● 留学説明会 & 交流会 ● 留学WEEK	● HUSA派遣学生追加募集 ● eSTART参加学生募集(前期)	● 夏休み前！交換留学説明会 & 交流会 ● 語学試験対策など	● 夏季派遣プログラム実施(8~9月) ● INU学生セミナー(4~12日)	● START派遣学生募集(9~10月)	● 春季派遣プログラム参加者募集(10~11月) ● HUSA派遣学生募集(10~11月) ● 募集直前！交換留学交流会 ● 留学経験者との意見交換など	● eSTART参加学生募集(後期)	● 春季派遣プログラム実施(2~3月)



新学期は留学WEEKで情報収集！
数ある選択肢の中から自分にあった留学を探してみましょう。



半年以上の留学は事前準備が重要！
留学説明会でしっかり内容を把握し、早めに計画を。秋に申請する人は夏までに語学試験を受けましょう。



留学経験者の体験談が一度に聞ける合同留学体験報告会。具体的に留学をイメージできます。



留学経験者に気になることを直接質問できます。留学先での生活や帰国後の進路など、疑問や不安を解消しましょう。

3 留学に向けた事前学習

貴重な留学の機会を無駄にしないためには、確実な知識が必要。この講義を受講することで、グローバル人材としての基礎を身につけましょう。

教養教育科目「海外派遣・留学入門」(各セメスター開講の集中講義)を受講しよう！

STARTプログラム
参加者は必修！

グローバル人材としての資質を身につけることを目的として、異文化理解や多様性を受容するグローバルマインドを育み、海外渡航の際に想定されるさまざまなリスクを正しく理解し、国際共通語である英語を使用して国際社会の場で自らの考えを表現するスキルを向上させることを目的としています。また、将来のキャリアを考えるにあたって、海外派遣や留学を有効的に位置づけ、有意義な経験となるよう、自ら設計する方法を考える機会を提供します。

講義の内容

- 第1回 ガイダンス、グローバル人材とは
- 第2回 異文化理解・異文化交流
- 第3回 海外渡航の感染症対策とメンタルヘルス
- 第4回 海外渡航時におけるリスク管理
- 第5回 海外留学とキャリア形成
- 第6回 英語プレゼンテーションテクニック
- 第7回 留学を実現するための資金計画
- 第8回 まとめ

海外派遣・留学の最初の準備として、まずグローバル人材に求められる資質を理解することは、国際社会で活躍する将来への貴重な第一歩です。

詳細情報は
広島大学シラバスで！



※オンデマンド形式、Bb9に配信

ステップアップ型 留学プログラム

広島大学の主な留学プログラムをステップ別に紹介。
自身のレベルや関心に合わせて、詳細情報を調べてみましょう。

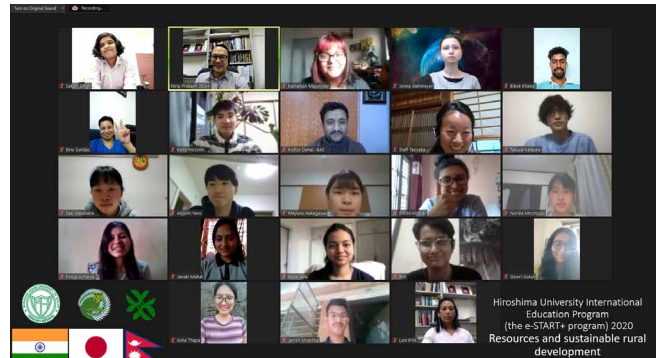
STEP/

1 まずは国内で国際交流！ e-START型プログラム

主に夏・春季の休業期間を利用して、集中講義を実施。海外の学生は
もちろん、学内の他学部との学生と交流、協働する機会となります。留学前
に自身の語学力を試したい人におすすめです。

e-STARTプログラム

決められたテーマに基づき、オンラインで海外の大学生と一緒に講義の受講や
グループワーク、プレゼンテーションを行います。外国語運用能力、国際的コミュ
ニケーション能力を向上させ、グローバル人材としての資質を身につけることを
目的としたプログラムです。



交 流 先 海外大学（コースによる）
実施期間 主に夏・春季休業期間
対 象 全学部1～3年次生
募集人数 各コース10名程度
単位認定 1～2単位
（教養教育科目「オンライン国際協働演習
（e-START）A」またはBとして）

募集時期 6月・11月
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶

プログラム活動内容

協働ワークテーマ例

- 社会課題解決に向けた日印の科学
- 技術の応用とSDGsの達成
- 日本とタイの大学生が考える国際教育開発目標（SDG4）達成プロジェクト
- SDGsの相互関係：健康・福祉、教育、貧困や食料安全保障との関係
- 持続可能な社会のための化学
- 身心文化論から紐解く「快」
- 異文化理解とSDGsプロジェクトを通しての日本語学習支援
- グローバルな視点から見た歯科医療など

プログラム全体の流れ

1 事前講義

- ・本学教員/協働大学教員による、基礎知識の学習
- ・自主勉強会など

2 グループワーク

- ・自己紹介、チームメートとの顔合わせ
- ・協働大学の学生とのグループワーク・ディスカッション
- ・最終発表準備

3 グループ発表

- ・最終発表
- ・討議
- ・教員によるフィードバック

STEP/

2 短期間の海外留学へ START型プログラム

英語でのコミュニケーションに慣れたら、次はいよいよ海外へ。1週間～
1か月程度の留学で、異国の風土を肌で感じることができます。各プログラ
ムの設けるテーマについて、グローバルな視点から考えを深めます。

STARTプログラム

START (Study Tour Abroad for Realization and Transformation) は、日本と異なる文化・環
境を体験することで、国際交流や長期留学への
関心を高めることを目的とするプログラムです。
より多くの学生が参加できるよう、参加費用を
大学が補助し、経済的負担を軽減しています。
また、現地研修では広島大学の教職員が学生
を引率するため、安心して留学に臨めます。



交 流 先 台湾・インドネシア・オーストラリア・アメリカ・ベトナム・ニュージーランド・タイ
派遣期間 長期休業中8日間～1か月間程度
対 象 学部1～3年次生（事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加必須）
募集人数 各コース10～30名
単位認定 1～3単位（教養教育科目「海外短期研修（START）A～C」として）
費 用 派遣先による
募集時期 5月・11月
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶

Study Abroad Program

現地での講義やフィールドワークを通
し、難民移民、人権の国際的保障、欧州
連合（EU）における人の自由移動等につ
いて学ぶプログラム（英語で実施）です。

派 遣 先 スペイン
派遣期間 春季休業中約2週間
対 象 全学部・研究科
募集人数 20名程度
単位認定 2単位
費 用 プログラム費＋現地交通費＋
宿泊費15万前後＋航空券代
募集時期 10月頃
担当窓口 法学部

詳細はこちら▶

台湾ショートビジット

人権と日台関係をテーマにした現地学
習と、提携大学学生との交流を行います。
本学の学生が台湾で、台湾の学生が広島
で学ぶ双方向の交流プログラムです。

派 遣 先 台湾
派遣期間 夏季休業中10日間
対 象 全学部・研究科
募集人数 20名程度
単位認定 2単位
費 用 プログラム費＋現地交通費＋
宿泊費6万前後＋航空券代
募集時期 5月頃
担当窓口 法学部

詳細はこちら▶

トライアングル海外学習プログラム（アフリカ）

本プログラムでは、広島大学と北アフリカ地域のエジプトの4大学、サブサハラ
地域のザンビア大学、マラウイ大学が協働で、アフリカを含む世界の問題解決
に貢献する人材の育成に取り組みます。導入型プログラムでは、約2週間、南北
アフリカを訪れ、多様なアフリカを経験し、学習します。

派 遣 先 エジプト、ザンビア（またはマラウイ）
派遣期間 1～2週間（コースにより異なる）
対 象 全学部・研究科
募集人数 10名程度
費 用 一部支給あり
募集時期 不定期

担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶

STEP/

3 現地で専門的に学ぶ HUSA型プログラム

半年間もしくは1年間の交換留学にステップアップ。世界各国の大学で、現
地の学生と同じように授業を受講し、語学力の向上や専門知識の習得を
目指します。※留学中の授業料は広島大学に納めるため、留学先大学への支払いは不要です

HUSAプログラム（交換留学）

HUSA (Hiroshima University Study Abroad) は、全学の学生を対象とした
交換留学プログラム。豊富な国・地域の中から、留学先の大学を選ぶことがで
きます。現地で修得した単位は広島大学の単位として認定することも可能です。



派 遣 先 30か国90大学以上
派遣期間 4～10か月間
対 象 全学部・研究科
募集人数 40名程度
単位認定 所属学部・研究科の規定による

費 用 派遣先・期間により異なる
募集時期 前年10～11月
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶

AIMS-HUプログラム（ASEAN協定大学への交換留学）

ASEAN統合に向けた政府主導の学生
交流プログラムです。広島大学に在籍
しながら、交換留学生としてASEAN諸
国の協定大学におおむね1学期間留
学。専門分野で英語による講義を受講
するほか、分野共通で国際課題研究を
実施します。

派 遣 先 タイ・インドネシア
派遣期間 1学期間
対 象 学部生、大学院生（分野により異なる）
募集人数 13名程度
単位認定 所属学部・研究科の規定による
費 用 派遣先・期間により異なる
募集時期 前年10月～
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶



トライアングル海外学習プログラム（アフリカ）

本プログラムでは、広島大学と北アフリカ地域のエジプトの4大学、サブサハラ
地域のザンビア大学、マラウイ大学が協働で、アフリカを含む世界の問題解決
に貢献する人材の育成に取り組みます。重点分野は教育、保健医療、食料安全保
障です。3～6か月のセメスター留学が可能です。

派 遣 先 エジプト、ザンビア、マラウイ
派遣期間 3～6か月間
対 象 全学部・研究科
募集人数 6名程度
費 用 一部支給あり
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶

STEP/

4 グローバル人材を目指す HU-GRIP, G.ecbo型プログラム

国際社会で活躍できる人材になるためのプログラムです。これまでの留学
の経験を総動員し、現地で主体的な働きかけを行うことで、世界で通用
するスキルを身につけましょう。

HU-GRIP海外インターンシッププログラム

HU-GRIP (Hiroshima University-Global Research Internship Program) は、
海外の大学へ学生を派遣し、派遣先大学の教員・研究室の下でインターンシップ
を行うプログラムです。

派 遣 先 本人の申請による
派遣期間 本人の申請による
対 象 全研究科大学院生
単位認定 所属研究科の規定による

費 用 派遣先・期間により異なる
募集時期 不定期
担当窓口 グローバル化推進グループ

G.ecbo海外インターンシッププログラム

国際社会で活躍できる実践的研究者と高度専門職業人の育成を目的とした、
海外インターンシップを実施する大学院特別教育プログラムです。

派 遣 先 アジア・アフリカなど
派遣期間 約1～3か月間
対 象 全研究科大学院生
募集人数 10名程度
単位認定 所属研究科の規定による
費 用 渡航費と滞在費の支援あり（派遣先・期間・条件により異なる）
募集時期 4月
担当窓口 グローバルキャリアデザインセンター



詳細はこちら▶

広島大学ユネスコインターンシップ

ユネスコとのインターンシッププログラ
ムに関する協定に基づき大学院生を数
か月間派遣します。国際的な教育に関
する諸領域においてユネスコが有する豊
富な知見に触れることができます。

派 遣 先 ユネスコの各地域事務所
派遣期間 6か月～1年間程度
対 象 全研究科大学院生
募集人数 各事務所1名程度
単位認定 所属研究科の規定による
費 用 派遣先・期間により異なる
（広島大学ユネスコインターンシップ派遣奨学金交付）
募集時期 不定期
担当窓口 グローバルキャリアデザインセンター



ベトナム企業インターンシップ

本学の修了生であるNguyen Ngoc
Diep氏が設立したインターネットビジ
ネス企業でのインターンシップ。ベトナム
人学生と協働でビジネスモデルを検
討し、経営陣に発表します。

派 遣 先 ベトナム
派遣期間 約2週間
対 象 全学部・研究科
募集人数 3名程度
単位認定 所属学部・研究科の規定による
費 用 18万円程度（一部補助の可能性あり）
募集時期 4～6月
担当窓口 グローバルキャリアデザインセンター



学部1年生向け特定プログラム

国際教養力を養う

Global Peace Leadership Program

「平和を希求する国際教養力を備えたグローバル人材」の育成を目的としたプログラム。
学部ごとに推奨する派遣先、派遣時期等を設定していますが、他の留学先を各自で選ぶことも可能です。

Global Peace Leadership Program

Global Peace Leadership Programとは、所属する学部・学科等を卒業するためのカリキュラム（主専攻プログラム）と並行して、国際的教養人に必要となる英語力、リーダーシップ力や平和への理解等を養うためのカリキュラムを履修し、海外留学を通して国際的教養力を育む特定プログラムです。本特定プログラムにおける海外留学は、学部ごとに推奨する派遣先、派遣時期等を設定していますが、他の留学先を各自で選ぶことも可能となっています。また、留学費用の一部を大学が支援します。なお、本特定プログラムに登録申請するには、TOEIC®スコアで概ね600点もしくはこれに相当する英語コミュニケーション能力を備えていることが必要です。

対 象 学部1年次生
募集人数 20名程度
募集時期 1年次4～5月
担当窓口 教育推進グループ

詳細はこちら▶



語学研修プログラム

生きた語学力を身につける

フランス語やドイツ語、中国語など、さまざまな言語のプログラムが存在します。
現地で生きた言語に触れ、確実な語学能力の習得が可能です。

夏季フランス語研修プログラム

ローザンヌ大学で開催される夏季フランス語講座です。3期（各3週間）から希望する期間（1期～3期）を選び受講します。

派 遣 先 スイス
派遣期間 3週間（1期）～9週間（3期）
対 象 2年次生以上の全学部・研究科
募集人数 特に規定なし
単位認定 所属学部・研究科の規定による
費 用 25万円程度（1期：プログラム費、宿泊費）
募集時期 12月
担当窓口 人文社会科学系支援室（文学事務室）

詳細はこちら▶



輔仁大学短期語学研修

輔仁大学において実施される、中国語能力の向上を目的とした2週間の集中プログラムです。

派 遣 先 台湾
派遣期間 2週間程度（春季休業中）
対 象 全学部・研究科
募集人数 20名程度
単位認定 海外語学演習（中国語）
費 用 18万円程度
募集時期 前年の11月頃
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶



中国語・中国／台湾文化特別研修

首都師範大学（北京）または開南大学（台湾桃園市）において、中国語能力の向上を目的とし、中国語研修・文化体験・学生交流を行うプログラムです。

派 遣 先 中国・台湾
派遣期間 2～3週間（長期休業中）
対 象 全学部・研究科
募集人数 24名（中国）、3名程度（台湾）
単位認定 海外語学演習（中国語）
費 用 15万円程度（中国）、14万円程度（台湾）
募集時期 4～5月頃
担当窓口 グローバル化推進グループ

詳細はこちら▶



部局別プログラム

専門的に学ぶ

各学部・研究科が提供している留学プログラムです。
語学力向上に加えて、それぞれの分野において世界の最先端を学ぶことができます。

※詳細は各学部・研究科担当窓口にお尋ねください。

教育学部
ミシガン州立大学留学プログラム
English Language Centerによる英語の授業を中心に、一部教育学関連授業も含め約300時間分の授業を履修します。うち、5科目分を広島大学の単位として認定します。
派 遣 先 アメリカ 派遣期間 約3か月半（第3ターム） 対 象 教育学部グローバル教員養成特定プログラム履修者・その他教育学部1年次生 担当窓口 教育学系総括支援室

教育学部・人間社会科学研究科
「戦争と平和の教育学」プログラム
米国の歴史博物館の語りを解体・再構築することで、戦争と平和について考えることができる国際的な視野を持った教員としての資質・能力の育成と、外国語能力の向上を目指します。

派 遣 先 アメリカ
派遣期間 10日間程度（9月中～下旬）
対 象 全学部・研究科
担当窓口 教育学系総括支援室

医学部
医学部国際交流協定校派遣プログラム
海外協定大学との相互理解および臨床医学の知識と技能の習得を目的とし、学業成績優秀な学生を臨床研修学生として派遣。臨床研修を受けるために十分な英語力が必要です。
派 遣 先 ドイツ・オーストリア・台湾・トルコ・マレーシア 派遣期間 1か月間（7～8月・3月） 対 象 医学部5年次生 担当窓口 霞国際室

工学部
台湾国立中央大学との短期相互派遣プログラム
台湾の海外協定校（国立中央大学）との間で相互に学生を派遣し、海外の教育・研究現場およびそれを取り巻く文化、環境を学生自身が共同して学ぶ機会を提供します。

派 遣 先 台湾
派遣期間 10日間程度（9月）
対 象 工学部4年次生
担当窓口 工学系総括支援室

人間社会科学研究科
JICA海外協力隊×広島大学連携プログラム ザンビア特別教育プログラム
アフリカ・ザンビア国において国際協力機構（JICA）の海外協力隊員として理科や数学を教える活動と修士号取得を両立させたプログラムです。
派 遣 先 ザンビア 派遣期間 2年間 対 象 人間社会科学研究科（国際教育開発プログラム）博士課程前期（日本国籍を有する者） 担当窓口 国際協力学系支援室

工学研究科・先進理工科学研究科（工学系・情報科学プログラム）
海外インターンシップ教育事業（海外共同研究）
国際環境の中で、自己のテーマをさらに広い視野と高い視点から見つめると同時に、協定校との共同研究を実施し、グローバルな環境の中で研究のあり方を習得する機会を提供します。

派 遣 先 アメリカ・カナダ・イギリス・中国・タイ・マレーシア・韓国等
派遣期間 1か月程度（8～9月）
対 象 工学研究科・先進理工科学研究科（工学系・情報科学プログラム）大学院生
担当窓口 工学系総括支援室

教育学部
日本語教育海外実習研究 ＜国内大学連携による日本語普及支援：海外日本語教育実習生（インターン）派遣＞
海外の教育機関で、外国語としての日本語の指導法について実態調査と模擬授業を行い、日本語教育の実践における諸問題について考察します。
派 遣 先 中国・台湾・インドネシア・ニュージーランド・タイ 派遣期間 1か月間程度（2～3月） 対 象 教育学部日本語教育系コース3・4年次生 担当窓口 教育学系総括支援室

法学部
崇実大学校法科大学海外派遣プログラム
韓国の崇実大学校法科大学に留学し、英語で法律に関する専門知識を学び、毎年開催されている国際環境法模擬裁判大会への参加などを通じて活発な学生交流も行うプログラムです。

派 遣 先 韓国
派遣期間 100日間程度
対 象 法学部3～4年次生
担当窓口 人文社会科学系支援室（法学・経済学事務室）

歯学部
カンボジア歯科医療支援
主に小学校児童や村民を対象として歯科検診や簡単な治療、口腔衛生指導等を行い、口腔内環境の向上に寄与することを目的とします。
派 遣 先 カンボジア 派遣期間 1週間程度（学年末休業中） 対 象 歯学部・歯学系大学院生、その他他相談 担当窓口 霞国際室

生物生産学部
海外生物生産学演習
ASEANのハブ拠点・タイ国のカセサート大学において、熱帯農業を中心にした専門講義を中心に、実験実習および先端研究施設見学、食品製造加工・流通拠点の仕組みまでを総合的に学修します。

派 遣 先 タイ・フィリピン
派遣期間 10日間程度（8～9月）
対 象 生物生産学部2～4年次生
担当窓口 生物学系総括支援室

先進理工系科学研究科（修士課程）
広島大学・ライプツィヒ大学国際連携サステナビリティ学専攻
ドイツのライプツィヒ大学と共同して2年間の修士課程を実施し、途上国の環境問題等の開発課題に対して、環境学における持続可能な開発論を基盤にし、理工学的アプローチで研究や実務を遂行できる人材を育成します。
派 遣 先 ドイツ 派遣期間 1年間 対 象 修士課程進学を希望する学生 担当窓口 国際協力学系支援室

人間社会科学研究科・先進理工科学研究科
i-ECBOプログラム（海外インターンシップ）
インターンシップを核とした教育プログラム。博士課程前期および後期の学生を途上国に派遣し、事前に計画した研修テーマをもとにインターンシップを行います。

派 遣 先 東南アジア・南アジアなど
派遣期間 1～3か月間程度
対 象 人間社会科学研究科（国際平和共生プログラム、国際経済開発プログラム、国際教育開発プログラム）・先進理工科学研究科（理工学融合プログラム）博士課程前期
担当窓口 国際協力学系支援室

総合科学部
IGS留学プログラム
原則として広島大学の協定大学に交換留学生として1学期間留学し、現地の学生とともに英語による講義を受講します。専門知識の修得を主な目的とし、語学力の向上も目指します。
派 遣 先 本学の協定大学 派遣期間 2年次後期以降の1学期間 対 象 総合科学部国際共創学科生 担当窓口 総合科学系支援室

教育学部
初等教育国際化海外派遣プログラム
台北市立大学にセメスター留学し、現地の学生と同じ授業の受講および現地学生との交流を通じて、国際的な視野を持った初等教育教員としての資質・能力および外国語能力の向上を目指します。
派 遣 先 台湾 派遣期間 1学期間（10～3月） 対 象 教育学部第一類（学校教育系）学部生 担当窓口 教育学系総括支援室

医学部
医学研究実習（国外派遣）
医学科4年生の医学研究実習（4か月間）の一環として、海外の大学などの研究機関で研究を行います。高い研究意欲とコミュニケーション能力を必要とする実習です。

派 遣 先 アメリカ・カナダ・ドイツ・フィンランド・オランダ・イギリス・スイス・オーストリア・ベトナム・フィリピン・ブルガリア・ルーマニア
派遣期間 最大4か月間
対 象 医学部4年次生
担当窓口 霞国際室

歯学部
歯学部学生海外派遣プログラム
現地では病院見学、講義への参加、歴史文化学習を予定しています。海外での経験を通して多文化相互理解を深めるとともに、歯学の現状や将来について見識を広めることを期待します。
派 遣 先 インドネシア・台湾・韓国・ベトナム・オーストラリア・タイ・アメリカ 派遣期間 10～30日間程度 対 象 歯学科・口腔健康科学科生 担当窓口 霞国際室

人間社会科学研究科（修士課程）
広島大学・グラーツ大学国際連携サステナビリティ学専攻
オーストリアのグラーツ大学と共同して2年間の修士課程を実施し、SDGs達成に向けた地域と世界の課題に対して開発学における国際協力論を基盤にし、社会科学的アプローチで研究や実務を遂行できる人材を育成します。

派 遣 先 オーストリア
派遣期間 1年間
対 象 修士課程進学を希望する学生
担当窓口 国際協力学系支援室

工学研究科・先進理工科学研究科（工学系・情報科学プログラム）
海外インターンシップ教育事業（ECBOプログラム）
技術系学生を、アジア等の企業、工場、事務所、国際機関などに派遣し、国境を超えて活躍できるグローバルな技術者、すなわち「国境を超えるエンジニア」として養成します。
派 遣 先 フィリピン・中国・タイ・シンガポール・ベトナム等 派遣期間 1か月間程度（8～9月） 対 象 工学研究科・先進理工科学研究科（工学系・情報科学プログラム）大学院生 担当窓口 工学系総括支援室

人間社会科学研究科・先進理工科学研究科
テキサス大学オースティン校との日米複数学位（修士号）プログラム
各々の特徴を活かし、知識・経験を得ることができる協同教育事業として設置されたプログラム。最短で2年8か月、最長でも3年10か月で複数学位取得が可能となるよう設計しています。
派 遣 先 アメリカ 派遣期間 1年6か月間 対 象 人間社会科学研究科（国際平和共生プログラム、国際経済開発プログラム、国際教育開発プログラム）・先進理工科学研究科（理工学融合プログラム）博士課程前期 担当窓口 国際協力学系支援室

学内でも国際交流！

広島大学には1,650人の留学生在籍しており(2021年5月現在)、日本にいながらグローバルな環境で学ぶことが可能です。国際交流イベントが多数開催されているので、気軽に参加してみてください。



まずは登録！

NOIE (Network of International Exchange)

国際交流に関心のある学生へ、学校や地域の国際交流活動に参加するための情報を提供。学部も学年もさまざまな留学生と日本人が登録しており、それぞれの興味や関心に合わせて活動に参加できます。登録者は4月と10月に「もみじ」で募集します。

気軽に国際交流をしよう！

International Luncheon

お昼ご飯を食べながら留学生と日本人学生が交流。使用言語は自由で、語学力に関わらず気軽に参加できます。

【東広島キャンパス】毎週木曜日 学生プラザ1F

【霞キャンパス】月1回 プラザMIDORI

International Night (毎月1回)

留学生が出身地の文化や歴史を紹介してくれます。日本人学生と留学生がお互いの文化について理解を深めることを目的とするイベントです。

International Party

日本人学生と留学生がゲームやディスカッションを通して交流をするイベントです。週1〜2回のペースで開催しており、気軽に参加できます。

Oshaberi-room (月2回程度開催)

留学アドバイザー主催のオンライン国際交流イベントです。英語力を上げたい方、自分の国を紹介したい方、留学生の友達がほしい方など、ぜひ1度参加してみてください。

【イベント内容】

- 1) 参加者によるミニプレゼン (月1回開催)
- 2) ゲストスピーカーによるラジオ形式 (月1回開催)

学生寮

留学生も日本人学生と同じ寮や宿舎で暮らしています。生活の一部を共有することで国際感覚が身につきます。その他、学生主体の交流活動があります。

留学生をサポートしよう！

留学生サポーター制度

留学生が日本での大学生活に早く慣れるよう支援しながら、異文化交流を通じて自分自身も学びたい、留学生と友達になりたい、という意欲のある学生に留学生のサポートを行ってもらっています。

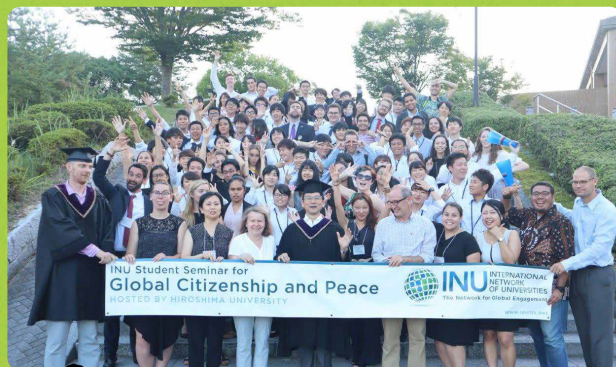
グローバル・リテラシーを高めよう！

なるほど! Cross Cultural Discussion

広島大学の日本人学生と留学生が、議論を通してお互いの考え方の違いを理解することを目的とした異文化理解イベント。日本人学生と留学生が、毎回与えられるさまざまなテーマについて、主に英語を使用しながらグループディスカッションを行います。

INU学生セミナー (8/4〜8/12)

国内外のINU (国際大学ネットワーク) 加盟大学の学生が広島に集まり、ディスカッションやワークショップを通じてGlobal Citizenshipについて考えます。授業は英語で行われ、最終日には模擬国際会議を行います。日本人学生にとっては、日本にいながら海外の大学で学ぶ雰囲気を経験できるセミナーです。



海外留学のススメ

広島大学 留学ガイドブック 2022

広島大学 グローバル化推進グループ

〒739-8514 広島県東広島市鏡山1-7-1 学生プラザ

〈TEL〉082-424-6182/5838

〈E-mail〉kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

〈URL〉<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/study-abroad.html>

SNSでも情報を発信中！

Facebook



Twitter



Instagram



広島大学「もみじ」
留学情報ページ

